

## 武田薬品がノンコア資産を譲渡—想定通りの取り組みであり、格付への影響は限定的

以下は、武田薬品工業株式会社（証券コード：4502）が公表した2製品の譲渡契約についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

### ■見解

- (1) 5月9日、当社はドライアイの兆候・症状の治療薬および手術用パッチ剤の譲渡契約を締結したと公表した。19年後半の譲渡完了を予定し、計38億米ドルの一時金を受け取るとともに、ドライアイの兆候・症状の治療薬については最大19億米ドルのマイルストーンを受領する可能性がある。また、合計で約480名の従業員が製品の譲渡先へ移籍する予定である。
- (2) シャイアー社の買収を受け、当社の有利子負債は大幅に増加している。これに対し、当社は最大100億ドルのノンコア資産の売却などを通じ、純有利子負債/EBITDA倍率を19年3月末の4.8倍（買収時の当社想定値）から、中期的に2倍以下に抑制する計画である。今回の譲渡契約は、ノンコア資産の売却で一定程度の財務改善が進むというJCRの従来のご想定に沿うものであり、格付への影響は限定的である。JCRでは、さらなるノンコア資産の売却の進捗に加え、主力製品の販売状況と用法追加や適応拡大の進捗、コストシナジーの発現などに注目していく。

（担当）本西 明久・佐藤 洋介

### 【参考】

発行体：武田薬品工業株式会社

長期発行体格付：A+

見通し：安定的

### ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っており、JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

### ■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.

信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル